

**問** 総合振興計画を形骸化させないために

これまでの総合振興計画は総花的で実行性の面で課題があったと考える。財源の裏付けや施策展開の工夫も示さず、あれもこれもやるという内容では信頼性が無い。財政と政策の整合性を図ると共に具体的な目標設定を行い、計画の実行性を確保すべきではないか。

**答** 実現可能性の高い計画の策定に努める

第6次総合振興計画では、施策の優先順位の明確化や、重点化を図るべき分野を明らかにするとともに、その実現を図るため、効果的な数値目標の設定を検討していく。また、財源の裏付けを最大限考慮するなど、実現可能性の高い計画の策定に努める。



渡辺聡一郎 議員  
(新風の会)



キャッシュレス決済

**問** 申請手続きをもっとシンプルに

市役所の申請手続きをできる限り簡素化していくべきと考える。押印の廃止、添付書類の削減、さらにはオンライン申請の取り組みを始めるべきではないか。また市役所窓口での手数料や公共施設の利用料の支払い等にキャッシュレス決済の導入を進めてはどうか。

**答** 申請手続き等の簡素化を進めていく

申請手続き等の簡素化に向け、押印の廃止や添付書類の削減などの見直しを進めていく。また、オンライン化の推進として電子申請の拡充に取り組んでいく。併せて、手数料等の納付について、先進事例を参考に、キャッシュレス決済の導入について検討していく。

**問** 藤井新市長に聞く

市長就任おめでとうございます。藤井市長の誕生は、市政刷新を望む市民の期待の表れだと思う。市の現状分析と、課題は何だと考えるか。選挙中には公共交通に対する切実な声が届いた。また白岡駅西口開発も大きな課題である。街づくりのビジョンを伺う。

**答** 課題解決のために全力で取り組む

本市は、ベッドタウンとして発展してきたが、課題は市域全体の均衡ある発展、産業の振興などである。また、公共交通の充実が民間事業者との更なる連携・協力体制の強化が重要である。白岡駅西口駅前広場は財源の確保に努めながら、早期整備を目指していく。



石原富子 議員  
(TSUNAGU)

**問** 介護保険料の未納原因と対策は

新聞報道によると、介護保険未納者の財産差押えの事例が全国で約2万件もあるとのこと。白岡市の実態はどうか。また支払いたくても支払えない生活困窮者に対しての対応はどうか。コロナ禍で今後非正規労働者が多くなり、未納者が増えた時の対策は。

**答** 必要な支援につなげるなど配慮していく

本市における現年度分普通徴収保険料の徴収率は、近年では上昇傾向、未納者数は減少傾向となっている。催告や滞納処分などの未納対策の実施に努めるとともに、生活が困窮している方に対しては、必要な支援につなげるなどの配慮をしていく。

